

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	平成23年10月4日
【四半期会計期間】	第65期第1四半期(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)
【会社名】	株式会社ケーブイケー(商号 株式会社 K V K)
【英訳名】	KVK CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 末松 正幸
【本店の所在の場所】	岐阜県岐阜市黒野308番地
【電話番号】	(058)239 3111
【事務連絡者氏名】	経理部長 中島 宏樹
【最寄りの連絡場所】	岐阜県岐阜市黒野308番地
【電話番号】	(058)239 3111
【事務連絡者氏名】	経理部長 中島 宏樹
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年8月11日に提出した第65期第1四半期(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)の四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式(表示情報ファイルを含む)を提出いたします。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1)業績の状況

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1 四半期連結累計期間

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第64期 第1四半期 連結累計期間	第65期 第1四半期 連結累計期間	第64期
会計期間	自平成22年4月1日 至平成22年6月30日	自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日
(前略)			
経常利益 (千円)	364,245	<u>446,910</u>	1,672,877
(後略)			

(訂正後)

回次	第64期 第1四半期 連結累計期間	第65期 第1四半期 連結累計期間	第64期
会計期間	自平成22年4月1日 至平成22年6月30日	自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日
(前略)			
経常利益 (千円)	364,245	<u>537,610</u>	1,672,877
(後略)			

第2【事業の状況】

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

(訂正前)

(前略)

こうした諸施策の結果、当第1四半期の連結業績につきましては、復興需要も加わり売上高58億71百万円(前年同期比10.8%増)となりました。損益面につきましては、原材料価格が高止まりするなか、グループ一丸となって、在庫圧縮、仕入れコストの抜本的な見直し、経費の削減などトータルのコスト管理を強化し、引き続き固定費・変動費の引き下げに努め、営業利益4億22百万円(前年同期比27.8%増)、経常利益4億46百万円(前年同期比22.7%増)、四半期純利益2億98百万円(前年同期比37.4%増)となりました。

(後略)

(訂正後)

(前略)

こうした諸施策の結果、当第1四半期の連結業績につきましては、復興需要も加わり売上高58億71百万円(前年同期比10.8%増)となりました。損益面につきましては、原材料価格が高止まりするなか、グループ一丸となって、在庫圧縮、仕入れコストの抜本的な見直し、経費の削減などトータルのコスト管理を強化し、引き続き固定費・変動費の引き下げに努め、営業利益4億22百万円(前年同期比27.8%増)、経常利益5億37百万円(前年同期比47.6%増)、四半期純利益2億98百万円(前年同期比37.4%増)となりました。

(後略)

第4【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
(前略)		
営業外収益		
受取利息	195	124
受取配当金	1,987	2,035
負ののれん償却額	16,618	16,618
為替差益	9,386	
その他	23,639	23,190
営業外収益合計	51,826	41,970
営業外費用		
支払利息	9,176	5,283
売上割引	7,851	8,139
為替差損		3,739
その他	1,219	464
営業外費用合計	18,246	17,627
経常利益	364,245	446,910
特別利益		
貸倒引当金戻入額	34,873	90,700
投資有価証券売却益	155	
特別利益合計	35,029	90,700

(後略)

(訂正後)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
(前略)		
営業外収益		
受取利息	195	124
受取配当金	1,987	2,035
負ののれん償却額	16,618	16,618
為替差益	9,386	
貸倒引当金戻入額	—	90,700
その他	23,639	23,190
営業外収益合計	51,826	132,670
営業外費用		
支払利息	9,176	5,283
売上割引	7,851	8,139
為替差損		3,739
その他	1,219	464
営業外費用合計	18,246	17,627
経常利益	364,245	537,610
特別利益		
貸倒引当金戻入額	34,873	—
投資有価証券売却益	155	
特別利益合計	35,029	—

(後略)